



社協通信

つくば

2024 11月号 No.121

大穂圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

じぶんの町を良くするしくみ



今年も全国一斉に**赤い羽根共同募金運動**が始まりました。つくば市社会福祉協議会では、つくば市共同募金会として赤い羽根募金・歳末たすけあい募金・災害援助のための義援金活動などに協力しています。毎年、多くの皆さまによって支えられ様々な募金運動を実施しています。

街頭募金

10月5日、茗溪学園中学校高等学校の生徒会の皆さんと一緒に募金の呼びかけ運動を行いました。

つくば市内の子どもたちが抱える様々な問題を改善したい、また、その問題への関心を高めることを目指し、生徒自ら「子ども応援プロジェクト」を立ち上げました。赤い羽根共同募金を通して、できる限り貢献したいという思いから、毎年運動に参加してくれています。



▲@山新グランステージつくば
今年も会場を提供していただきました

戸別募金

区会・自治会を通じて各ご家庭に協力いただいています。いつもありがとうございます。

カプセルトイ募金

1回100円以上の募金でガチャガチャを楽しめます。ガチャガチャは、つくば市社協の本部窓口（大穂庁舎）に設置しているほか、社協が実施するイベントにも登場します。



▲筑波技術大学の学生たちとグッズ制作講座でボランティアの皆さんが制作したグッズが登場！

11/23^土
ボランティア
フェスタ in
つくばに
登場予定



みんなのグッズが募金につながる

今年度も筑波技術大学（産業技術学部総合デザイン学科）の学生たちに協力いただきカプセルトイグッズを制作しました。昨年度、学生たちがプロデュースしてくれ大好評だったカプセルトイグッズ！制作にあたっては、同大学の伊藤准教授を講師に「カプセルトイグッズ制作講座」として、人同士がつながり困った時に住民同士で助けあえるような地域づくりのきっかけになるようにという思いも込めて2講座開催し制作しました。

32名のボランティアが参加し、グッズ制作を通して、共同募金や地域住民同士のつながりについて考えるきっかけになったという声をいただくことができました。皆の思いが詰まったさまざまな色のつくちゃん・赤羽根家ストラップを募金を通してお楽しみください！



▲小学生から大人まで多くの方が参加してくれました



▲赤羽根家ストラップ制作中
プラ版やUVレジンを使用しました



▲色や服をアレンジ♪かわいいストラップが完成しました



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和6年7月16日～令和6年10月15日 (順不同・敬称略)

八木カラオケ会	33,610円
戸崎 正明	4,000円
高野 みち子	1,000円
(有)江原石油	5,000円
脇中 起余子	100,000円
匿名 2 件	110,000円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

お知らせ 令和6年度 ボランティアフェスタ in つくば

今年のテーマは

「つながる みつかる 新しい出会い」

つくば市内のボランティア団体や個人の活動紹介など、市民ボランティアの活動のきっかけづくりとなる「新たな出会いを見つける場」として開催します。フリーアナウンサー鈴木もえみ氏を総司会に迎え、活動展示やステージ発表、体験コーナー、販売など、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさん! 皆さまのご来場をお待ちしております。

【日 時】11月23日 (土・祝) 10:00～14:30

【場 所】コリドイオ (吾妻 1-10-1)、センター広場、ノバホール (小ホール)

【問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898

報告 竹園高校JRC部から車いすが寄贈されました

この度、茨城県立竹園高等学校JRC部から車いす 1 台を寄贈していただきました。

竹園高校JRC部の活動の一つとして、毎日学校から大量に出る古紙などを回収し、古紙回収業者に回収してもらった売上金を元に、購入した車いすを寄贈しているとのことでした。

今年で16台目の寄贈となります。寄贈いただいた車いすは、一時的に車いすを必要とされる方に対する貸出用として活用させていただきます。竹園高等学校JRC部の皆さま、ありがとうございました!



募集 つくばこどもの青い羽根学習会 学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

・月曜日 17:00～19:30

・木曜日 17:30～20:00

【内 容】4～9年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【費用弁償】1 回あたり 1,000 円

【問合せ】地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 義援金を受付けています

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

寄せられた義援金は、茨城県共同募金会を通じて被災地それぞれの関係機関で構成される「義援金配分委員会」において決定し、被災者に配分されます。皆さまのご協力をお願いいたします。

【留意事項】

- 同行本支店の窓口からの振込手数料無料
- 義援金は特定の被災県を指定することはできません。

【受付期間】令和6年12月27日 (金) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登半島地震	常陽銀行 本店 普通 3917600	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年能登半島地震義援金
	筑波銀行 県庁支店 普通 1213955	
令和6年7月大雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3927019	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年7月大雨義援金

【受付期間】令和7年3月31日 (月) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登豪雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3928963	社会福祉法人茨城県共同募金会 能登豪雨義援金

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア (けやきの会)」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。
「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

Q 「協議体」(地域支えあい会議)ってなに？

A 「支えあいの地域づくり」を進めていくために、「お互いに支えあいながら、地域で楽しく暮らしていくためにはどうすればいいか？」をテーマに話し合う場が、本事業における「協議体(地域支えあい会議)」です。

いま住んでいる地域が、「どんな地域になっていったらいいだろう?」「どんな仕組みがあったらいいかな?」などについて、参加者同士での情報交換をしながら、みんなで話し合います。テーマや進め方、参加者は圏域によってさまざま。地域の様々な立場の方々が、顔を合わせ、話することから「支えあいの地域づくり」は始まります!

みんなで一緒に
集まれる場所が
あるといいね。

自分たちの地域でも
何かしてみようかな?



そっちの地域の活動、
とってもイイネ!
参考にさせて!

地域の方の「得意」を
活かして、
何かできそうかも!

こんなことをしています! (例)



事例発表

地域活動を行っている
団体や個人から、事
例報告を聞き、ヒント
やアイデアをキャッチ!



グループワーク

グループごとに分かれ
ての情報交換。
日頃の地域活動につ
ながるようなアイデア
を出し合います!

・・・これ以外にも内容は様々! 皆さんも参加してみませんか!?

次ページではお住いの圏域の「地域支えあい会議」の様子をご紹介します! ➡

大穂圏域活動テーマ

みんなで いきいき 支えあう 輝けるまち 大穂

大穂圏域だより

地域の活動をつなげる! 広げる! 地域支えあい会議

9月26日、大穂交流センターにて令和6年度第1回目となる「地域支えあい会議」を開催しました。前回実施したアンケートで「他の地域の活動について話を聞きたい」との意見が多かったことから、「花畑FF会（フラワーフィールダーズ）」「上内地区（後述にて紹介）」「大砂さくら会（ふれあいサロン）」の3団体に活動発表していただきました。発表からそれぞれの地域の状況や取り組みを知ることができました。その後、地区ごとに分かれ「自分の地域にある活動を『つなげる・広げる』ためにできることは何か?」をテーマにグループワークを行いました。「伝統行事など地域に残っている活動を途切れさせないことで、人同士のつながりも継続していく」などの意見があげられました。会議終了後、地域での取り組みに向けた話し合いの場を設ける地区もありました。

今後も地域活動がつながり、広がるよう地域住民の皆さんと一緒に取り組んでいきます。



▲参加者からの質問も多く、活発な会議になりました

ふれあいの場「上内夏祭り」

地域で行われた活動について紹介します

前野地区では、毎年7月第3日曜日に5つの常会が3つ（①山木地・大鹿常会 ②北坪・東坪常会 ③上内常会）に分かれ子ども神輿を執り行います。子ども神輿は、子どもたちが神輿を担ぎ町内の家を一軒一軒まわり無病息災を願う行事です。

上内常会では、子どもの減少により神輿を担いで回ることができず、子ども神輿を通した交流の機会がなくなっていました。その他にも年々子どもを含めた幅広い世代同士の交流がなくなっている現状があり、令和5年から“夏祭り”を“多世代交流（ふれあいの場）”とする取り組みを始めました。

子どもたちと一緒に楽しめるよう、流しソーメン・かき氷・スイカ割りなどを企画し、夏祭りを開催しました。



▲子どもからお年寄りまで! 全員で流しソーメンを楽しみました♪

開催当初は、シルバークラブが中心となり、企画・準備を行い参加者は20名ほどでしたが、今年は常会中心に取り組んだことで協力者も増え、参加者も40名にまで増えました。

夏祭りを企画した上内常会の方は、「夏祭りを通して、子ども・子育て世代・高齢者の多世代交流ができ、常会やシルバークラブを中心に地区内の協力しあえる関係づくりにつながった。そして何よりも、子どもたちにとっていい思い出になった。今後も夏祭りを継続していきたい。」と話していました。

今回、生活支援コーディネーターとして夏祭りの話を伺い、地域行事を通した「ふれあいの場」から多くのことを学ぶことができました。

コーディネーターのつぶやき

涼しい季節になってきたので、先日動物園に行ってきました! 久しぶりの動物園でしたが、たくさんのかわいい動物たちが日々の疲れを癒してくれました。皆さんも、癒しを求めて動物園に行ってみるのはいかがでしょうか。



<3・4ページ担当者>

大穂圏域担当 生活支援コーディネーター 大塚

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4
TEL: 029-879-5500 FAX: 029-879-5501
Mail: tiki@tsukuba-swc.or.jp



社会福祉協議会

つくば

2024 11月号 No.121

豊里圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

じぶんの町を良くするしくみ



今年も全国一斉に**赤い羽根共同募金運動**が始まりました。つくば市社会福祉協議会では、つくば市共同募金会として赤い羽根募金・歳末たすけあい募金・災害援助のための義援金活動などに協力しています。毎年、多くの皆さまによって支えられ様々な募金運動を実施しています。

街頭募金

10月5日、茗溪学園中学校高等学校の生徒会の皆さんと一緒に募金の呼びかけ運動を行いました。

つくば市内の子どもたちが抱える様々な問題を改善したい、また、その問題への関心を高めることを目指し、生徒自ら「子ども応援プロジェクト」を立ち上げました。赤い羽根共同募金を通して、できる限り貢献したいという思いから、毎年運動に参加してくれています。



▲@山新グラusstageつくば
今年も会場を提供していただきました

戸別募金

区会・自治会を通じて各ご家庭に協力いただいています。いつもありがとうございます。

カプセルトイ募金

1回100円以上の募金でガチャガチャを楽しめます。ガチャガチャは、つくば市社協の本部窓口（大穂庁舎）に設置しているほか、社協が実施するイベントにも登場します。



▲筑波技術大学の学生たちとグッズ制作講座でボランティアの皆さんが制作したグッズが登場！

11/23^土
ボランティア
フェスタ in
つくばに
登場予定



みんなのグッズが募金につながる

今年度も筑波技術大学（産業技術学部総合デザイン学科）の学生たちに協力いただきカプセルトイグッズを制作しました。昨年度、学生たちがプロデュースしてくれ大好評だったカプセルトイグッズ！制作にあたっては、同大学の伊藤准教授を講師に「カプセルトイグッズ制作講座」として、人同士がつながり困った時に住民同士で助けあえるような地域づくりのきっかけになるようにという思いも込めて2講座開催し制作しました。

32名のボランティアが参加し、グッズ制作を通して、共同募金や地域住民同士のつながりについて考えるきっかけになったという声をいただくことができました。皆の思いが詰まったさまざまな色のつくちゃん・赤羽根家ストラップを募金を通してお楽しみください！



▲小学生から大人まで多くの方が参加してくれました



▲赤羽根家ストラップ制作中
プラ版やUVレジンを使用しました



▲色や服をアレンジ♪かわいいストラップが完成しました



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和6年7月16日～令和6年10月15日 (順不同・敬称略)

八木カラオケ会	33,610円
戸崎 正明	4,000円
高野 みち子	1,000円
(有)江原石油	5,000円
脇中 起余子	100,000円
匿名 2 件	110,000円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

お知らせ 令和6年度 ボランティアフェスタ in つくば

今年のテーマは

「つながる みつかる 新しい出会い」

つくば市内のボランティア団体や個人の活動紹介など、市民ボランティアの活動のきっかけづくりとなる「新たな出会いを見つける場」として開催します。フリーアナウンサー鈴木もえみ氏を総司会に迎え、活動展示やステージ発表、体験コーナー、販売など、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさん! 皆さまのご来場をお待ちしております。

【日 時】11月23日 (土・祝) 10:00～14:30

【場 所】コリドイオ (吾妻 1-10-1)、センター広場、ノバホール (小ホール)

【問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898

報告 竹園高校JRC部から車いすが寄贈されました

この度、茨城県立竹園高等学校JRC部から車いす 1 台を寄贈していただきました。

竹園高校JRC部の活動の一つとして、毎日学校から大量に出る古紙などを回収し、古紙回収業者に回収してもらった売上金を元に、購入した車いすを寄贈しているとのことでした。

今年で16台目の寄贈となります。寄贈いただいた車いすは、一時的に車いすを必要とされる方に対する貸出用として活用させていただきます。竹園高等学校JRC部の皆さま、ありがとうございました!



募集 つくばこどもの青い羽根学習会 学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

・月曜日 17:00～19:30

・木曜日 17:30～20:00

【内 容】4～9年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【費用弁償】1 回あたり 1,000 円

【問合せ】地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 義援金を受付けています

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

寄せられた義援金は、茨城県共同募金会を通じて被災地それぞれの関係機関で構成される「義援金配分委員会」において決定し、被災者に配分されます。皆さまのご協力をお願いいたします。

【留意事項】

- 同行本支店の窓口からの振込手数料無料
- 義援金は特定の被災県を指定することはできません。

【受付期間】令和6年12月27日 (金) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登半島地震	常陽銀行 本店 普通 3917600	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年能登半島地震義援金
	筑波銀行 県庁支店 普通 1213955	
令和6年7月大雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3927019	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年7月大雨義援金

【受付期間】令和7年3月31日 (月) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登豪雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3928963	社会福祉法人茨城県共同募金会 能登豪雨義援金

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア (けやきの会)」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。
「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

Q 「協議体」(地域支えあい会議)ってなに？

A 「支えあいの地域づくり」を進めていくために、「お互いに支えあいながら、地域で楽しく暮らしていくためにはどうすればいいか？」をテーマに話し合う場が、本事業における「協議体(地域支えあい会議)」です。

いま住んでいる地域が、「どんな地域になっていったらいいだろう?」「どんな仕組みがあったらいいかな?」などについて、参加者同士での情報交換をしながら、みんなで話し合います。テーマや進め方、参加者は圏域によってさまざま。地域の様々な立場の方々が、顔を合わせ、話することから「支えあいの地域づくり」は始まります!

みんなで一緒に
集まれる場所が
あるといいね。

自分たちの地域でも
何かしてみようかな?



そっちの地域の活動、
とってもイイネ!
参考にさせて!

地域の方の「得意」を
活かして、
何かできそうかも!

こんなことをしています! (例)



事例発表

地域活動を行っている
団体や個人から、事
例報告を聞き、ヒント
やアイデアをキャッチ!



グループワーク

グループごとに分かれ
ての情報交換。
日頃の地域活動につ
ながるようなアイデア
を出し合います!

・・・これ以外にも内容は様々! 皆さんも参加してみませんか!?

次ページではお住いの圏域の「地域支えあい会議」の様子をご紹介します! ➡

豊里圏域活動テーマ

目配り 気配り 支えあい 心豊かに なごむ里

豊里圏域だより

豊里圏域「地域支えあい会議」が開催されました！

豊里圏域の地域支えあい会議は、地域のことなどをざっくばらんに話しあう場となっています。構成メンバーは、区長（役員）、民生委員児童委員、ふれあい相談員※1、地域支えあいサポーター※2、地域関係者の方々です。

9月18日の会議では「地域の見守りについて」と題し、樫本地区のふれあい相談員さんに活動報告をいただき、グループワークではそれぞれの地区の「見守りの状況」や「地域にある社会資源」などについて共有をしました。

地区の行事やシルバークラブの活動などを地域の関係者と連携しながら見守り活動をしている様子がよくわかります！

豊里地区は、人と人とのつながりが強い地域が多いイメージがあると思いますが、地域でのつながりが少しずつ薄れていることや担い手不足、世代ごとの考えの違いなどを実感しているという話しも聞かれました。

難しい話でも、和やかに楽しく！これからも顔を合わせて話し合う機会を続けていきたいと思います。

※1…社協通信つくば8月号 No.120参照

※2…地域とコーディネーターをつなぐ相談役



▲活動報告（樫本地区）



▲和やかに会話が飛び交います

～地域の顔見知り拡大事業～ が始まっています！



▲自然と体が動きます



▲頭を押すと音が流れます♪

8月号で紹介した「ラジオ体操ブー」を活用して、地域でのつながりや顔見知りを増やすための活動が始まっています！

♪活動しているところを見に行きました♪

金曜日の朝8時30分になると、ご近所さんが集まり、ラジオ体操を始めます。その後は、体調の話などおしゃべりタイムです。こういう活動の輪が広がり、一人一人が誰かとつながる仕組みが出来たらいいなあ～と感じます！

地域の交流の場が生まれています！

毎月第3木曜日13時30分～※3上郷郵便局隣にある訪問看護の事業所TERMS（タームズ）の1階スペースを活用して「まちの縁がわ陽だまり」を開催しています！ まだまだ始まったばかりですがお気軽にご参加ください。

※3…予定は変更になる場合があります



▲10月にはクラフト講座を開催！

コーディネーターのつぶやき

長かった夏が過ぎ、急に寒くなってきましたね。少しの過ごしやすさを満喫しつつ、寒暖差と感染症に注意して、今年も手洗い・うがいなど気を抜かずにお過ごしいきましょうね。



▲10/17 スーパームーン

<3・4ページ担当者>

豊里圏域担当
生活支援コーディネーター 長岡
〒300-2633 つくば市遠東639
(老人福祉センターとよさと内)
TEL:029-847-0231
FAX:029-847-0233
Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



社協通信

つくば

2024 11月号 No.121

谷田部東圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

じぶんの町を良くするしくみ



今年も全国一斉に**赤い羽根共同募金運動**が始まりました。つくば市社会福祉協議会では、つくば市共同募金会として赤い羽根募金・歳末たすけあい募金・災害援助のための義援金活動などに協力しています。毎年、多くの皆さまによって支えられ様々な募金運動を実施しています。

街頭募金

10月5日、茗溪学園中学校高等学校の生徒会の皆さんと一緒に募金の呼びかけ運動を行いました。

つくば市内の子どもたちが抱える様々な問題を改善したい、また、その問題への関心を高めることを目指し、生徒自ら「子ども応援プロジェクト」を立ち上げました。赤い羽根共同募金を通して、できる限り貢献したいという思いから、毎年運動に参加してくれています。



▲@山新グランステージつくば
今年も会場を提供していただきました

戸別募金

区会・自治会を通じて各ご家庭に協力いただいています。いつもありがとうございます。

カプセルトイ募金

1回100円以上の募金でガチャガチャを楽しめます。ガチャガチャは、つくば市社協の本部窓口（大穂庁舎）に設置しているほか、社協が実施するイベントにも登場します。



▲筑波技術大学の学生たちとグッズ制作講座でボランティアの皆さんが制作したグッズが登場！

11/23^土
ボランティア
フェスタ in
つくばに
登場予定



みんなのグッズが募金につながる

今年度も筑波技術大学（産業技術学部総合デザイン学科）の学生たちに協力いただきカプセルトイグッズを制作しました。昨年度、学生たちがプロデュースしてくれ大好評だったカプセルトイグッズ！制作にあたっては、同大学の伊藤准教授を講師に「カプセルトイグッズ制作講座」として、人同士がつながり困った時に住民同士で助けあえるような地域づくりのきっかけになるようにという思いも込めて2講座開催し制作しました。

32名のボランティアが参加し、グッズ制作を通して、共同募金や地域住民同士のつながりについて考えるきっかけになったという声をいただくことができました。皆の思いが詰まったさまざまな色のつくちゃん・赤羽根家ストラップを募金を通してお楽しみください！



▲小学生から大人まで多くの方が参加してくれました



▲赤羽根家ストラップ制作中
プラ版やUVレジンを使用しました



▲色や服をアレンジ♪かわいいストラップが完成しました



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和6年7月16日～令和6年10月15日 (順不同・敬称略)

八木カラオケ会	33,610円
戸崎 正明	4,000円
高野 みち子	1,000円
(有)江原石油	5,000円
脇中 起余子	100,000円
匿名 2 件	110,000円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

お知らせ 令和6年度 ボランティアフェスタ in つくば

今年のテーマは

「つながる みつかる 新しい出会い」

つくば市内のボランティア団体や個人の活動紹介など、市民ボランティアの活動のきっかけづくりとなる「新たな出会いを見つける場」として開催します。フリーアナウンサー鈴木もえみ氏を総司会に迎え、活動展示やステージ発表、体験コーナー、販売など、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさん! 皆さまのご来場をお待ちしております。

【日 時】11月23日 (土・祝) 10:00～14:30

【場 所】コリドイオ (吾妻 1-10-1)、センター広場、ノバホール (小ホール)

【問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898

報告 竹園高校JRC部から車いすが寄贈されました

この度、茨城県立竹園高等学校JRC部から車いす 1 台を寄贈していただきました。

竹園高校JRC部の活動の一つとして、毎日学校から大量に出る古紙などを回収し、古紙回収業者に回収してもらった売上金を元に、購入した車いすを寄贈しているとのことでした。

今年で16台目の寄贈となります。寄贈いただいた車いすは、一時的に車いすを必要とされる方に対する貸出用として活用させていただきます。竹園高等学校JRC部の皆さま、ありがとうございました!



募集 つくばこどもの青い羽根学習会 学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

・月曜日 17:00～19:30

・木曜日 17:30～20:00

【内 容】4～9年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【費用弁償】1 回あたり 1,000 円

【問合せ】地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 義援金を受付けています

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

寄せられた義援金は、茨城県共同募金会を通じて被災地それぞれの関係機関で構成される「義援金配分委員会」において決定し、被災者に配分されます。皆さまのご協力をお願いいたします。

【留意事項】

- 同行本支店の窓口からの振込手数料無料
- 義援金は特定の被災県を指定することはできません。

【受付期間】令和6年12月27日 (金) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登半島地震	常陽銀行 本店 普通 3917600	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年能登半島地震義援金
	筑波銀行 県庁支店 普通 1213955	
令和6年7月大雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3927019	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年7月大雨義援金

【受付期間】令和7年3月31日 (月) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登豪雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3928963	社会福祉法人茨城県共同募金会 能登豪雨義援金

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア (けやきの会)」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。
「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

Q 「協議体」(地域支えあい会議)ってなに？

A 「支えあいの地域づくり」を進めていくために、「お互いに支えあいながら、地域で楽しく暮らしていくためにはどうすればいいか？」をテーマに話し合う場が、本事業における「協議体(地域支えあい会議)」です。

いま住んでいる地域が、「どんな地域になっていったらいいだろう?」「どんな仕組みがあったらいいかな?」などについて、参加者同士での情報交換をしながら、みんなで話し合います。テーマや進め方、参加者は圏域によってさまざま。地域の様々な立場の方々が、顔を合わせ、話することから「支えあいの地域づくり」は始まります!

みんなで一緒に
集まれる場所が
あるといいね。

自分たちの地域でも
何かしてみようかな?



そっちの地域の活動、
とってもイイネ!
参考にさせて!

地域の方の「得意」を
活かして、
何かできそうかも!

こんなことをしています! (例)



事例発表

地域活動を行っている
団体や個人から、事
例報告を聞き、ヒント
やアイデアをキャッチ!



グループワーク

グループごとに分かれ
ての情報交換。
日頃の地域活動につ
ながるようなアイデア
を出し合います!

・・・これ以外にも内容は様々! 皆さんも参加してみませんか!?

次ページではお住いの圏域の「地域支えあい会議」の様子をご紹介します! ➡

谷田部圏域活動テーマ → みんなの笑顔が創るまち 歴史と共に輝く未来

谷田部東圏域だより

谷田部東圏域の「地域支えあい会議」を紹介します!!

ざっくばらんにお話タイム!

地域を越えてお話したい! 情報交換したい! との参加者のリクエストで、自由なお話の時間を設けています。地域の配置はランダムにし、参加者同士の交流を目的とした時間です。



活動報告・事例共有タイム

実際に地域で活動を行っている団体や個人のお話をお聞きし、皆さんの普段の活動に活かせるようなヒントやアイデアをキャッチします!



どんな人が参加できるの?

地域に関心のある方なら誰でも参加大歓迎! 特に、地域づくりや支えあい活動に関心のある方、地域活動をされている方とつながりたい方などにオススメです★



地域ごとに分かれてのグループワーク

地域ごと(概ね小学校区ごと)に分かれて、キャッチした情報やアイデアを自分たちの地域の活動にどのように活かそうか? について話し合いを行います。

具体的な活動創出につながるケースも!



アイデアが具体化につながったケースを紹介します♪

子どもたちとの地域交流の場をつくりたい!
～つなぐサロンPRイベントの開催～(葛城小学校区)

葛城小学校区では、TX沿線の開発に伴い誕生した新しい地域と昔からある地域のつながりづくりが課題となっていました。「子どもたちと地域の交流の場をつくりたいね!」とのアイデアから、地域交流イベントを開催することに! 支えあい会議の場も活かしながら関係者間での準備を進め、9月23日にイベントを開催! 子どもからお年寄りまで幅広い世代が集う、賑やかな交流の場となりました♪



みんなで「ごじゃっぺカルタ」大会、開催中!



次回は12月上旬の開催を予定しています! ご参加をお待ちしております♪

詳細・参加申込はこちらから

コーディネーターのつぶやき

5月号の社協通信でベランダ菜園を始めたことをお伝えしましたが…今年の酷暑はベランダの野菜たちにも非常に堪えたようでした🥵 トマトは3本中2本が早々に枯れてしまいましたが、残った1本は暑さが少し収まった時期に最後の力を振り絞って、たくさん実をつけてくれました! また来年も再チャレンジしたいと思います!



自分で育てた野菜は一層おいしく感じられました♪

<3・4ページ担当者>

谷田部東圏域担当
生活支援コーディネーター 荻生

〒300-2633 つくば市遠東639

(老人福祉センターとよさと内)

TEL:029-847-0231

FAX:029-847-0233

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



社協通信

つくば

2024 11月号 No.121

谷田部西圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

じぶんの町を良くするしくみ



今年も全国一斉に**赤い羽根共同募金運動**が始まりました。つくば市社会福祉協議会では、つくば市共同募金会として赤い羽根募金・歳末たすけあい募金・災害援助のための義援金活動などに協力しています。毎年、多くの皆さまによって支えられ様々な募金運動を実施しています。

街頭募金

10月5日、茗溪学園中学校高等学校の生徒会の皆さんと一緒に募金の呼びかけ運動を行いました。

つくば市内の子どもたちが抱える様々な問題を改善したい、また、その問題への関心を高めることを目指し、生徒自ら「子ども応援プロジェクト」を立ち上げました。赤い羽根共同募金を通して、できる限り貢献したいという思いから、毎年運動に参加してくれています。



▲@山新グランステージつくば
今年も会場を提供していただきました

戸別募金

区会・自治会を通じて各ご家庭に協力いただいています。いつもありがとうございます。

カプセルトイ募金

1回100円以上の募金でガチャガチャを楽しめます。ガチャガチャは、つくば市社協の本部窓口（大穂庁舎）に設置しているほか、社協が実施するイベントにも登場します。



▲筑波技術大学の学生たちとグッズ制作講座でボランティアの皆さんが制作したグッズが登場！

11/23^土
ボランティア
フェスタ in
つくばに
登場予定



みんなのグッズが募金につながる

今年度も筑波技術大学（産業技術学部総合デザイン学科）の学生たちに協力いただきカプセルトイグッズを制作しました。昨年度、学生たちがプロデュースしてくれ大好評だったカプセルトイグッズ！制作にあたっては、同大学の伊藤准教授を講師に「カプセルトイグッズ制作講座」として、人同士がつながり困った時に住民同士で助けあえるような地域づくりのきっかけになるようにという思いも込めて2講座開催し制作しました。

32名のボランティアが参加し、グッズ制作を通して、共同募金や地域住民同士のつながりについて考えるきっかけになったという声をいただくことができました。皆の思いが詰まったさまざまな色のつくちゃん・赤羽根家ストラップを募金を通してお楽しみください！



▲小学生から大人まで多くの方が参加してくれました



▲赤羽根家ストラップ制作中
プラ版やUVレジンを使用しました



▲色や服をアレンジ♪かわいいストラップが完成しました



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和6年7月16日～令和6年10月15日 (順不同・敬称略)

八木カラオケ会	33,610円
戸崎 正明	4,000円
高野 みち子	1,000円
(有)江原石油	5,000円
脇中 起余子	100,000円
匿名 2 件	110,000円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

お知らせ 令和6年度 ボランティアフェスタ in つくば

今年のテーマは

「つながる みつかる 新しい出会い」

つくば市内のボランティア団体や個人の活動紹介など、市民ボランティアの活動のきっかけづくりとなる「新たな出会いを見つける場」として開催します。フリーアナウンサー鈴木もえみ氏を総司会に迎え、活動展示やステージ発表、体験コーナー、販売など、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさん! 皆さまのご来場をお待ちしております。

【日 時】11月23日 (土・祝) 10:00～14:30

【場 所】コリドイオ (吾妻 1-10-1)、センター広場、ノバホール (小ホール)

【問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898

報告 竹園高校JRC部から車いすが寄贈されました

この度、茨城県立竹園高等学校JRC部から車いす 1 台を寄贈していただきました。

竹園高校JRC部の活動の一つとして、毎日学校から大量に出る古紙などを回収し、古紙回収業者に回収してもらった売上金を元に、購入した車いすを寄贈しているとのことでした。

今年で16台目の寄贈となります。寄贈いただいた車いすは、一時的に車いすを必要とされる方に対する貸出用として活用させていただきます。竹園高等学校JRC部の皆さま、ありがとうございました!



募集 つくばこどもの青い羽根学習会 学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

・月曜日 17:00～19:30

・木曜日 17:30～20:00

【内 容】4～9年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【費用弁償】1 回あたり 1,000 円

【問合せ】地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 義援金を受付けています

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

寄せられた義援金は、茨城県共同募金会を通じて被災地それぞれの関係機関で構成される「義援金配分委員会」において決定し、被災者に配分されます。皆さまのご協力をお願いいたします。

【留意事項】

- 同行本支店の窓口からの振込手数料無料
- 義援金は特定の被災県を指定することはできません。

【受付期間】令和6年12月27日 (金) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登半島地震	常陽銀行 本店 普通 3917600	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年能登半島地震義援金
	筑波銀行 県庁支店 普通 1213955	
令和6年7月大雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3927019	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年7月大雨義援金

【受付期間】令和7年3月31日 (月) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登豪雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3928963	社会福祉法人茨城県共同募金会 能登豪雨義援金

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア (けやきの会)」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。
「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

Q 「協議体」(地域支えあい会議)ってなに？

A 「支えあいの地域づくり」を進めていくために、「お互いに支えあいながら、地域で楽しく暮らしていくためにはどうすればいいか？」をテーマに話し合う場が、本事業における「協議体(地域支えあい会議)」です。

いま住んでいる地域が、「どんな地域になっていったらいいだろう?」「どんな仕組みがあったらいいかな?」などについて、参加者同士での情報交換をしながら、みんなで話し合います。テーマや進め方、参加者は圏域によってさまざま。地域の様々な立場の方々が、顔を合わせ、話することから「支えあいの地域づくり」は始まります!

みんなで一緒に
集まれる場所が
あるといいね。

自分たちの地域でも
何かしてみようかな?



そっちの地域の活動、
とってもイイネ!
参考にさせて!

地域の方の「得意」を
活かして、
何かできそうかも!

こんなことをしています! (例)



事例発表

地域活動を行っている
団体や個人から、事
例報告を聞き、ヒント
やアイデアをキャッチ!



グループワーク

グループごとに分かれ
ての情報交換。
日頃の地域活動につ
ながるようなアイデア
を出し合います!

・・・これ以外にも内容は様々! 皆さんも参加してみませんか!?

次ページではお住いの圏域の「地域支えあい会議」の様子をご紹介します! ➡

みんなの笑顔が創るまち 歴史と共に輝く未来

谷田部西圏域だより

第1回谷田部西圏域「地域支えあい会議」を開催しました

「地域の居場所」をテーマに3団体より活動発表をいただきました。

①

緑粋クラブ@緑ヶ丘団地

シルバークラブのみんなで話し合い、意見を聞きながら楽しく参加できる居場所づくりをしています。

②

オレンジカフェ悠@みどりの

認知症カフェとして開催していますが、地域の方にも気軽に参加できる居場所づくりをしています。

③

みんなの食堂やたべ@谷田部

食を通じて、地域の子どもから大人まで、全世代が自由に交流できる居場所づくりを行っています。

歴史も内容も様々ですが、共通していることは、地域の皆さんが気軽に参加しやすく、ホッとできる場を目指しているところです。このような「居場所」が地域に広がり、皆さんにとってのホッとできる場を見つけていただけたらと思います。

情報交換では、見落としがちな「実はこんな集まりも地域の居場所だよね!」と思う「身近な地域の集まり」について小学校区ごとの班に分かれて情報を出し合いました。地域や世代によって、住民同士の集まり方・つながり方がさまざまであると再認識できました。



今回は本会の地域福祉アドバイザーである和秀俊先生^{かのうひでとし}にゲストとして参加いただきました。先生からは、「地域福祉を推進する中で、地域住民にとって自宅や職場とは隔離された心地の良い第3の居場所づくりが重要です。今回発表があった3つの団体も誰かの大切な居場所となっているため、地域にとって求められること、ゆるやかなつながりを意識して継続してほしい」とのお話がありました。

地域のサロン紹介 ～高須賀集いの広場～

ふれあいサロン「高須賀集いの広場」は、筑波大学「つくば市まちづくり学生団体がざぐるま」(以下「かざぐるま」)や「JAつくば市谷田部」などの協力のもとコロナ禍に立ち上がったサロンです。数年経った今も地区や世代を超えたつながりが継続されており、7月のサロンは「かざぐるま」の企画で、筑波大学吹奏楽団の演奏やボッチャを楽しみました。吹奏楽団はジブリ作品やくみ割り人形など、馴染みのある曲を奏でてくれました♪ 楽しい時間を共有することで、世代の垣根を越えて素敵なひとときを過ごすことができました。



コーディネーターのつぶやき

気温も下がり、友人にもらったストームグラスに結晶ができて始めました。ストームグラスは、液体の結晶の様子で少し先の天気を予測できるものです。19世紀の航海の際に使われていたそうです。当時の人々の生活や文化に想いを馳せながら過ごしています。



<3・4ページ担当者>

谷田部西圏域担当

生活支援コーディネーター 堤

〒300-3257

つくば市筑穂1丁目10番地4

TEL:029-879-5500

FAX:029-879-5501

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



社協通信

つくば

2024 11月号 No.121

桜圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

じぶんの町を良くするしくみ



今年も全国一斉に**赤い羽根共同募金運動**が始まりました。つくば市社会福祉協議会では、つくば市共同募金会として赤い羽根募金・歳末たすけあい募金・災害援助のための義援金活動などに協力しています。毎年、多くの皆さまによって支えられ様々な募金運動を実施しています。

街頭募金

10月5日、茗溪学園中学校高等学校の生徒会の皆さんと一緒に募金の呼びかけ運動を行いました。

つくば市内の子どもたちが抱える様々な問題を改善したい、また、その問題への関心を高めることを目指し、生徒自ら「子ども応援プロジェクト」を立ち上げました。赤い羽根共同募金を通して、できる限り貢献したいという思いから、毎年運動に参加してくれています。



▲@山新グランステージつくば
今年も会場を提供していただきました

戸別募金

区会・自治会を通じて各ご家庭に協力いただいています。いつもありがとうございます。

カプセルトイ募金

1回100円以上の募金でガチャガチャを楽しめます。ガチャガチャは、つくば市社協の本部窓口（大穂庁舎）に設置しているほか、社協が実施するイベントにも登場します。



▲筑波技術大学の学生たちとグッズ制作講座でボランティアの皆さんが制作したグッズが登場！

11/23^土
ボランティア
フェスタ in
つくばに
登場予定



みんなのグッズが募金につながる

今年度も筑波技術大学（産業技術学部総合デザイン学科）の学生たちに協力いただきカプセルトイグッズを制作しました。昨年度、学生たちがプロデュースしてくれ大好評だったカプセルトイグッズ！制作にあたっては、同大学の伊藤准教授を講師に「カプセルトイグッズ制作講座」として、人同士がつながり困った時に住民同士で助けあえるような地域づくりのきっかけになるようにという思いも込めて2講座開催し制作しました。

32名のボランティアが参加し、グッズ制作を通して、共同募金や地域住民同士のつながりについて考えるきっかけになったという声をいただくことができました。皆の思いが詰まったさまざまな色のつくちゃん・赤羽根家ストラップを募金を通してお楽しみください！



▲小学生から大人まで多くの方が参加してくれました



▲赤羽根家ストラップ制作中
プラ版やUVレジンを使用しました



▲色や服をアレンジ♪かわいいストラップが完成しました



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和6年7月16日～令和6年10月15日 (順不同・敬称略)

八木カラオケ会	33,610円
戸崎 正明	4,000円
高野 みち子	1,000円
(有)江原石油	5,000円
脇中 起余子	100,000円
匿名 2 件	110,000円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

お知らせ 令和6年度 ボランティアフェスタ in つくば

今年のテーマは

「つながる みつかる 新しい出会い」

つくば市内のボランティア団体や個人の活動紹介など、市民ボランティアの活動のきっかけづくりとなる「新たな出会いを見つける場」として開催します。フリーアナウンサー鈴木もえみ氏を総司会に迎え、活動展示やステージ発表、体験コーナー、販売など、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさん! 皆さまのご来場をお待ちしております。

【日 時】11月23日 (土・祝) 10:00～14:30

【場 所】コリドイオ (吾妻 1-10-1)、センター広場、ノバホール (小ホール)

【問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898

報告 竹園高校JRC部から車いすが寄贈されました

この度、茨城県立竹園高等学校JRC部から車いす 1 台を寄贈していただきました。

竹園高校JRC部の活動の一つとして、毎日学校から大量に出る古紙などを回収し、古紙回収業者に回収してもらった売上金を元に、購入した車いすを寄贈しているとのことでした。

今年で16台目の寄贈となります。寄贈いただいた車いすは、一時的に車いすを必要とされる方に対する貸出用として活用させていただきます。竹園高等学校JRC部の皆さま、ありがとうございました!



募集 つくばこどもの青い羽根学習会 学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

・月曜日 17:00～19:30

・木曜日 17:30～20:00

【内 容】4～9年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【費用弁償】1 回あたり 1,000 円

【問合せ】地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 義援金を受付けています

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

寄せられた義援金は、茨城県共同募金会を通じて被災地それぞれの関係機関で構成される「義援金配分委員会」において決定し、被災者に配分されます。皆さまのご協力をお願いいたします。

【留意事項】

- 同行本支店の窓口からの振込手数料無料
- 義援金は特定の被災県を指定することはできません。

【受付期間】令和6年12月27日 (金) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登半島地震	常陽銀行 本店 普通 3917600	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年能登半島地震義援金
	筑波銀行 県庁支店 普通 1213955	
令和6年7月大雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3927019	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年7月大雨義援金

【受付期間】令和7年3月31日 (月) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登豪雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3928963	社会福祉法人茨城県共同募金会 能登豪雨義援金

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア (けやきの会)」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。
「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

Q 「協議体」(地域支えあい会議)ってなに？

A 「支えあいの地域づくり」を進めていくために、「お互いに支えあいながら、地域で楽しく暮らしていくためにはどうすればいいか？」をテーマに話し合う場が、本事業における「協議体(地域支えあい会議)」です。

いま住んでいる地域が、「どんな地域になっていったらいいだろう?」「どんな仕組みがあったらいいかな?」などについて、参加者同士での情報交換をしながら、みんなで話し合います。テーマや進め方、参加者は圏域によってさまざま。地域の様々な立場の方々が、顔を合わせ、話することから「支えあいの地域づくり」は始まります!

みんなで一緒に
集まれる場所が
あるといいね。

自分たちの地域でも
何かしてみようかな?



そっちの地域の活動、
とってもイイネ!
参考にさせて!

地域の方の「得意」を
活かして、
何かできそうかも!

こんなことをしています! (例)



事例発表

地域活動を行っている
団体や個人から、事
例報告を聞き、ヒント
やアイデアをキャッチ!



グループワーク

グループごとに分かれ
ての情報交換。
日頃の地域活動につ
ながるようなアイデア
を出し合います!

・・・これ以外にも内容は様々! 皆さんも参加してみませんか!?

次ページではお住いの圏域の「地域支えあい会議」の様子をご紹介します! ➡

桜圏域活動テーマ

支えあう地域愛 つくり出すみんなの笑顔 ～私たちのまち桜～

桜圏域だより

8月9日 桜圏域「地域支えあい会議」開催

桜圏域の地域支えあい会議は、情報交換を通して得たヒントをもとに、既存の地域活動に活かすことや新たに活動を始めるときかけとなるような会議を目指しています。今回の会議は、「見守り・声かけ」をテーマに情報交換を行いました。桜圏域の見守り活動をされているお二人から発表していただきました。

①活動者（桜ニュータウン）



▲事例発表の中には、参考になるヒントがたくさん！

自治会加入率約100%の地域特性を活かし取り組んでいる自主防災組織の話をはじめ、地域活動が複合的に連携しながら見守りにつなげている事例をお話しいただきました。

②活動者（並木）



▲連携の重要性を学ぶことができました

関係機関・民生委員・地域住民・地域資源（サロン、シルバークラブ）などと連携した見守りの重要性をお話しいただきました。

その他にも、生活支援コーディネーター（宮川）から、すぐに始められる見守り活動の事例を紹介しました。グループワークでは「自分の地域の見守り活動」を共有し、見守り活動における様々なアイデアが交換されました。一方で、活動における課題も出ましたが「工夫しながらやれることをやっていこう！」という前向きな声が聞かれました。実際にこれまでの支えあい会議をヒントに、新たな活動も生まれてきています。

今後の支えあい会議も引き続き情報共有を中心に行い、楽しい雰囲気の中で話し合いながら、たくさんのアイデアが生まれる場を目指していきたいと思います。

**地域支えあい会議は
地域づくりに関心のある方なら
どなたでも参加大歓迎です！**

**次回は、2月を予定しております！
案内をご希望の方は、
桜圏域担当 宮川までご連絡ください**



▲話す時間が足りないくらい盛り上がりしました

コーディネーターのつぶやき

9月28日「桜ニュータウンまつり」に参加してきました。世代を越えて交流できるイベントになっており、地域のつながりの強さを感じることができました。お祭りの準備には、若い世代の方も積極的に参加されているとお聞きしました。素晴らしいお祭り、地域のつながりがいつまでも続くといいなあと思った一日でした。



<3・4ページ担当者>

桜圏域担当生活支援コーディネーター 宮川

〒300-2633 つくば市遠東639（老人福祉センターとよさと内）
TEL: 029-847-0231 / FAX: 029-847-0233
Mail: tiki@tsukuba-swc.or.jp



社協通信

つくば

2024 11月号 No.121

筑波圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

じぶんの町を良くするしくみ



今年も全国一斉に**赤い羽根共同募金運動**が始まりました。つくば市社会福祉協議会では、つくば市共同募金会として赤い羽根募金・歳末たすけあい募金・災害援助のための義援金活動などに協力しています。毎年、多くの皆さまによって支えられ様々な募金運動を実施しています。

街頭募金

10月5日、茗溪学園中学校高等学校の生徒会の皆さんと一緒に募金の呼びかけ運動を行いました。

つくば市内の子どもたちが抱える様々な問題を改善したい、また、その問題への関心を高めることを目指し、生徒自ら「子ども応援プロジェクト」を立ち上げました。赤い羽根共同募金を通して、できる限り貢献したいという思いから、毎年運動に参加してくれています。



▲@山新グランステージつくば
今年も会場を提供していただきました

戸別募金

区会・自治会を通じて各ご家庭に協力いただいています。いつもありがとうございます。

カプセルトイ募金

1回100円以上の募金でガチャガチャを楽しめます。ガチャガチャは、つくば市社協の本部窓口（大穂庁舎）に設置しているほか、社協が実施するイベントにも登場します。



▲筑波技術大学の学生たちとグッズ制作講座でボランティアの皆さんが制作したグッズが登場！

11/23^土
ボランティア
フェスタ in
つくばに
登場予定



みんなのグッズが募金につながる

今年度も筑波技術大学（産業技術学部総合デザイン学科）の学生たちに協力いただきカプセルトイグッズを制作しました。昨年度、学生たちがプロデュースしてくれ大好評だったカプセルトイグッズ！制作にあたっては、同大学の伊藤准教授を講師に「カプセルトイグッズ制作講座」として、人同士がつながり困った時に住民同士で助けあえるような地域づくりのきっかけになるようにという思いも込めて2講座開催し制作しました。

32名のボランティアが参加し、グッズ制作を通して、共同募金や地域住民同士のつながりについて考えるきっかけになったという声をいただくことができました。皆の思いが詰まったさまざまな色のつくちゃん・赤羽根家ストラップを募金を通してお楽しみください！



▲小学生から大人まで多くの方が参加してくれました



▲赤羽根家ストラップ制作中
プラ版やUVレジンを使用しました



▲色や服をアレンジ♪かわいいストラップが完成しました



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和6年7月16日～令和6年10月15日 (順不同・敬称略)

八木カラオケ会	33,610円
戸崎 正明	4,000円
高野 みち子	1,000円
(有)江原石油	5,000円
脇中 起余子	100,000円
匿名 2 件	110,000円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

お知らせ 令和6年度 ボランティアフェスタ in つくば

今年のテーマは

「つながる みつかる 新しい出会い」

つくば市内のボランティア団体や個人の活動紹介など、市民ボランティアの活動のきっかけづくりとなる「新たな出会いを見つける場」として開催します。フリーアナウンサー鈴木もえみ氏を総司会に迎え、活動展示やステージ発表、体験コーナー、販売など、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさん! 皆さまのご来場をお待ちしております。

【日 時】11月23日 (土・祝) 10:00～14:30

【場 所】コリドイオ (吾妻 1-10-1)、センター広場、ノバホール (小ホール)

【問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898

報告 竹園高校JRC部から車いすが寄贈されました

この度、茨城県立竹園高等学校JRC部から車いす 1 台を寄贈していただきました。

竹園高校JRC部の活動の一つとして、毎日学校から大量に出る古紙などを回収し、古紙回収業者に回収してもらった売上金を元に、購入した車いすを寄贈しているとのことでした。

今年で16台目の寄贈となります。寄贈いただいた車いすは、一時的に車いすを必要とされる方に対する貸出用として活用させていただきます。竹園高等学校JRC部の皆さま、ありがとうございました!



募集 つくばこどもの青い羽根学習会 学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

・月曜日 17:00～19:30

・木曜日 17:30～20:00

【内 容】4～9年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【費用弁償】1 回あたり 1,000 円

【問合せ】地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 義援金を受付けています

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

寄せられた義援金は、茨城県共同募金会を通じて被災地それぞれの関係機関で構成される「義援金配分委員会」において決定し、被災者に配分されます。皆さまのご協力をお願いいたします。

【留意事項】

- 同行本支店の窓口からの振込手数料無料
- 義援金は特定の被災県を指定することはできません。

【受付期間】令和6年12月27日 (金) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登半島地震	常陽銀行 本店 普通 3917600	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年能登半島地震義援金
	筑波銀行 県庁支店 普通 1213955	
令和6年7月大雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3927019	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年7月大雨義援金

【受付期間】令和7年3月31日 (月) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登豪雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3928963	社会福祉法人茨城県共同募金会 能登豪雨義援金

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア (けやきの会)」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。
「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

Q 「協議体」(地域支えあい会議)ってなに？

A 「支えあいの地域づくり」を進めていくために、「お互いに支えあいながら、地域で楽しく暮らしていくためにはどうすればいいか？」をテーマに話し合う場が、本事業における「協議体(地域支えあい会議)」です。

いま住んでいる地域が、「どんな地域になっていったらいいだろう?」「どんな仕組みがあったらいいかな?」などについて、参加者同士での情報交換をしながら、みんなで話し合います。テーマや進め方、参加者は圏域によってさまざま。地域の様々な立場の方々が、顔を合わせ、話することから「支えあいの地域づくり」は始まります!

みんなで一緒に
集まれる場所が
あるといいね。

自分たちの地域でも
何かしてみようかな?



そっちの地域の活動、
とってもイイネ!
参考にさせて!

地域の方の「得意」を
活かして、
何かできそうかも!

こんなことをしています! (例)



事例発表

地域活動を行っている
団体や個人から、事
例報告を聞き、ヒント
やアイデアをキャッチ!



グループワーク

グループごとに分かれ
ての情報交換。
日頃の地域活動につ
ながるようなアイデア
を出し合います!

・・・これ以外にも内容は様々! 皆さんも参加してみませんか!?

次ページではお住いの圏域の「地域支えあい会議」の様子をご紹介します! ➡

筑波圏域活動テーマ みんなの親切 地域愛 絆深まるまち 筑波

筑波圏域だより

9/12 第1回筑波圏域「地域支えあい会議」を開催

◆◆ 今回のテーマは 「多世代の関わりや交流を考える！」 ◆◆

子どもたちや若い世代が減少し、地域内での関わりが薄れつつあることが、筑波地区の共通の課題となっています。以前は、学校行事への参加や、地域のお祭り等を通じて世代を越えた交流の機会がありましたが、学校の統廃合やコロナ禍を経て地域での交流の機会が持ちにくくなっています。災害が起きた時やちょっとした困りごとが起きた時に、身近な地域で声を掛け合える関係づくりが大切なことから、改めて地域のつながりや交流について考える機会としました。

◆◆ お互いの地区の取り組みを今後のヒントに！ ◆◆

会議には、区長、民生委員など地域関係者の方44名のご出席をいただき、6つのグループに分かれて2つの内容について情報・意見交換を行いました。



- ① 自分の住む地域の世代間交流の状況について、工夫していることなど
- ② 世代を超えた交流の第一歩 交流のアイデア

子どもの減少や子ども会がなくなってしまった地区も多い様子ですが、地域のお祭りや行事を工夫しながら残すことや地区の運動会、お盆に食を通じた交流、お囃子の活動など同じ目的を通じてのつながりから、世代を超えた交流につながっているとの話がありました。また、防災イベントの継続や、地域の好きな場所をスマホで撮影し集会所に展示するなどのアイデアも出ましたが、にぎやかに祭りが開催されることが地域の交流につながるとの意見が多くありました。

どちらも地域のための
話し合いの場＝協議体です！

10/3「きっかけづくり検討会」を開催！

支えあい会議で話し合ったアイデアを参考に、筑波地区の皆さまに向けた交流のきっかけづくりの機会を検討するため、9/12の会議出席者に案内し、「きっかけづくり検討会」を開催しました。

話し合いの結果、昨年度に引き続き、3つのきっかけづくり 【①防災に関心を持つきっかけ ②住民同士がつながりを持つきっかけ ③多世代交流のきっかけ】を目的として、

2025/2/16(日)に「筑波地区防災イベント」の開催を決定しました!!

2月の開催に向け、これから検討を重ねていきたいと思います。小さな子ども達や、高齢者の方々にも楽しみながら防災について知っていただく機会にしていきたいと思いますので、皆さまお誘いあわせのうえ、たくさんの方のご参加をお待ちしています。



コーディネーターのつぶやき

協議体（話し合いの場）は、どなたでも参加いただける場です。自分の住む地域をもっと住みやすくするには？こんなことが地域でできたら！あったらいいな！など、話し合いに参加してみたい方は、ぜひ、お声かけください。防災イベントの参加・協力もお待ちしております！



<3・4ページ担当者>

筑波圏域担当

生活支援コーディネーター 難波

〒300-3257

つくば市筑穂1丁目10番地4

TEL:029-879-5500

FAX:029-879-5501

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



社協通信

つくば

2024 11月号 No.121

荖崎圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

じぶんの町を良くするしくみ



今年も全国一斉に**赤い羽根共同募金運動**が始まりました。つくば市社会福祉協議会では、つくば市共同募金会として赤い羽根募金・歳末たすけあい募金・災害援助のための義援金活動などに協力しています。毎年、多くの皆さまによって支えられ様々な募金運動を実施しています。

街頭募金

10月5日、茗溪学園中学校高等学校の生徒会の皆さんと一緒に募金の呼びかけ運動を行いました。

つくば市内の子どもたちが抱える様々な問題を改善したい、また、その問題への関心を高めることを目指し、生徒自ら「子ども応援プロジェクト」を立ち上げました。赤い羽根共同募金を通して、できる限り貢献したいという思いから、毎年運動に参加してくれています。



▲@山新グラusstageつくば
今年も会場を提供していただきました

戸別募金

区会・自治会を通じて各ご家庭に協力いただいています。いつもありがとうございます。

カプセルトイ募金

1回100円以上の募金でガチャガチャを楽しめます。ガチャガチャは、つくば市社協の本部窓口（大穂庁舎）に設置しているほか、社協が実施するイベントにも登場します。



▲筑波技術大学の学生たちとグッズ制作講座でボランティアの皆さんが制作したグッズが登場！

11/23±
ボランティア
フェスタ in
つくばに
登場予定



みんなのグッズが募金につながる

今年度も筑波技術大学（産業技術学部総合デザイン学科）の学生たちに協力いただきカプセルトイグッズを制作しました。昨年度、学生たちがプロデュースしてくれ大好評だったカプセルトイグッズ！制作にあたっては、同大学の伊藤准教授を講師に「カプセルトイグッズ制作講座」として、人同士がつながり困った時に住民同士で助けあえるような地域づくりのきっかけになるようにという思いも込めて2講座開催し制作しました。

32名のボランティアが参加し、グッズ制作を通して、共同募金や地域住民同士のつながりについて考えるきっかけになったという声をいただくことができました。皆の思いが詰まったさまざまな色のつくちゃん・赤羽根家ストラップを募金を通してお楽しみください！



▲小学生から大人まで多くの方が参加してくれました



▲赤羽根家ストラップ制作中
プラ版やUVレジンを使用しました



▲色や服をアレンジ♪かわいいストラップが完成しました



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和6年7月16日～令和6年10月15日 (順不同・敬称略)

八木カラオケ会	33,610円
戸崎 正明	4,000円
高野 みち子	1,000円
(有)江原石油	5,000円
脇中 起余子	100,000円
匿名 2 件	110,000円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

お知らせ 令和6年度 ボランティアフェスタ in つくば

今年のテーマは

「つながる みつかる 新しい出会い」

つくば市内のボランティア団体や個人の活動紹介など、市民ボランティアの活動のきっかけづくりとなる「新たな出会いを見つける場」として開催します。フリーアナウンサー鈴木もえみ氏を総司会に迎え、活動展示やステージ発表、体験コーナー、販売など、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさん! 皆さまのご来場をお待ちしております。

【日 時】11月23日 (土・祝) 10:00～14:30

【場 所】コリドイオ (吾妻 1-10-1)、センター広場、ノバホール (小ホール)

【問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898

報告 竹園高校JRC部から車いすが寄贈されました

この度、茨城県立竹園高等学校JRC部から車いす 1 台を寄贈していただきました。

竹園高校JRC部の活動の一つとして、毎日学校から大量に出る古紙などを回収し、古紙回収業者に回収してもらった売上金を元に、購入した車いすを寄贈しているとのことでした。

今年で16台目の寄贈となります。寄贈いただいた車いすは、一時的に車いすを必要とされる方に対する貸出用として活用させていただきます。竹園高等学校JRC部の皆さま、ありがとうございました!



募集 つくばこどもの青い羽根学習会 学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

・月曜日 17:00～19:30

・木曜日 17:30～20:00

【内 容】4～9年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【費用弁償】1 回あたり 1,000 円

【問合せ】地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 義援金を受付けています

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

寄せられた義援金は、茨城県共同募金会を通じて被災地それぞれの関係機関で構成される「義援金配分委員会」において決定し、被災者に配分されます。皆さまのご協力をお願いいたします。

【留意事項】

- 同行本支店の窓口からの振込手数料無料
- 義援金は特定の被災県を指定することはできません。

【受付期間】令和6年12月27日 (金) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登半島地震	常陽銀行 本店 普通 3917600	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年能登半島地震義援金
	筑波銀行 県庁支店 普通 1213955	
令和6年7月大雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3927019	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年7月大雨義援金

【受付期間】令和7年3月31日 (月) まで

災害義援金	金融機関等	口座名義
令和6年能登豪雨災害義援金	常陽銀行 本店 普通 3928963	社会福祉法人茨城県共同募金会 能登豪雨義援金

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア (けやきの会)」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。
「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

Q 「協議体」(地域支えあい会議)ってなに？

A 「支えあいの地域づくり」を進めていくために、「お互いに支えあいながら、地域で楽しく暮らしていくためにはどうすればいいか？」をテーマに話し合う場が、本事業における「協議体(地域支えあい会議)」です。

いま住んでいる地域が、「どんな地域になっていったらいいだろう?」「どんな仕組みがあったらいいかな?」などについて、参加者同士での情報交換をしながら、みんなで話し合います。テーマや進め方、参加者は圏域によってさまざま。地域の様々な立場の方々が、顔を合わせ、話することから「支えあいの地域づくり」は始まります!

みんなで一緒に
集まれる場所が
あるといいね。

自分たちの地域でも
何かしてみようかな?



そっちの地域の活動、
とってもイイネ!
参考にさせて!

地域の方の「得意」を
活かして、
何かできそうかも!

こんなことをしています! (例)



事例発表

地域活動を行っている
団体や個人から、事
例報告を聞き、ヒント
やアイデアをキャッチ!



グループワーク

グループごとに分かれ
ての情報交換。
日頃の地域活動につ
ながるようなアイデア
を出し合います!

・・・これ以外にも内容は様々! 皆さんも参加してみませんか!?

次ページではお住いの圏域の「地域支えあい会議」の様子をご紹介します! ➡

荳崎圏域活動テーマ

あなたの力 あなたの心 支えあう街 くきざき



荳崎圏域だより

荳崎圏域地域支えあい会議を開催しました

地域支えあい会議は、地域づくりや支えあい活動に興味がある方なら誰でも参加可能な会議です。当日は区長や民生委員、ふれあい相談員、ふれあいサロン代表、シルバークラブ会長のほか、チラシを見て興味をもった方も多く参加していただきました。様々な立場の方が集まり、情報共有・情報交換を通して、次につながるきっかけとなるような会議を目指しています。



▲40名近くの参加がありました

今回の会議のテーマは「見守り・声かけ」です

森の里地区と梅ヶ丘地区の見守り活動について

森の里地区では現区長がふれあい相談員としても活動しています。広報を通して地域に活動を周知したり、自警団として毎日3回のさりげない見守り活動を行っていることなど、区長ならではの視点から見守り活動の話を聞くことができました。梅ヶ丘地区では民生委員とふれあい相談員が連携しながら見守り活動を進めています。今回は民生委員とふれあい相談員のお二人に連携に至った経緯や日々の活動などのお話を伺いました。見守り活動を1人で行うことは難しく、様々な方と情報共有や役割分担をしながら、地域全体で見守り活動をしていることを学びました。どちらの発表も地域の特性や見守り従事者の良さを活かした活動であり、個人情報保護により思うような見守り活動が難しい中でも信頼関係を築きながら見守り活動を進めていることが分かりました。

グループワークでは、自分の地域の「見守り・声かけ」活動について共有し、今後の活動として様々なアイデアを出し合いました。今後も地域ごとにどのような見守り活動を推進していけるか、皆さんと話し合っていきたいと思います。



▲地域バラバラでのグループワークも盛り上がりしました

ふれあい相談員を知っていますか？



荳崎圏域では、地域の見守り活動の推進役として、12名の「ふれあい相談員」が活躍されています。つくば市社会福祉協議会が行う「地域見守りネットワーク事業」の中で、見守り登録をした一人暮らしや高齢者世帯の方などを対象に、訪問や声掛け活動、3カ月に一度、ごみ袋とお知らせ（消費者被害情報、健康づくり情報など）をお届けしています。この活動を通して、住民同士の交流や防犯意識の向上など、地域の結びつきを強めることにつながっているのではないかと感じています。

コーディネーターのつぶやき

暑いのか寒いかわからない日が続き、衣替えのタイミングにも迷う時期でしたので、部屋もタンスも散らかってしまいました。今年も残りわずかとなりますので、断捨離を心に決め、すっきりした状態での年越しを目指したいと思っています。



<3・4ページ担当者>

荳崎圏域担当

生活支援コーディネーター 小倉

〒300-1273 つくば市下岩崎2068（荳崎老人福祉センター隣）

TEL:029-876-4552 / FAX:029-876-2842

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp